

東大理学部 高校生のための講座を始めます

広報委員会

広報委員会はこのたび、新しい企画である高校生向け春休み講座と夏休み講座を開催することにいたしました。高校生が最先端の話を研究者から直接、聞くことができる講座として定着していきたいと思っております。第1回目の春休み講座については、すでに応募者が多く締め切らせていただきましたが、今後も広く多くの高校生に本講座を受講していただき、理学の魅力について知っていただけたらと思っております。

日時 2012年3月29日(木)・30日(金) 両日ともに13:00-16:00

※3月29日(木)は講座終了後に現役学生ガイドによる東京大学キャンパスツアーを予定しております。

場所 東京大学本郷キャンパス理学部1号館西棟206号(第3講義室)

対象 高校生 ※中学生の参加も可能



東京大学大学院理学系研究科・博士学位取得者一覧

(※)は原著が英文(和訳した題名を掲載)

種別	専攻	申請者名	論文題目
2012年1月23日付学位授与者(2名)			
課程	地惑	村上 理	2004年新潟県中越地震の破壊域周辺における地震波動伝達関数の研究(※)
課程	地惑	田中 孝明	月希薄電離大気の構造とダイナミクスに関する研究(※)
2012年1月31日付学位授与者(2名)			
課程	物理	太田 良介	アクションから光子へのコヒーレント転換を用いた質量1eV以下の太陽アクション探索(※)
課程	物理	園田 真也	BEPC e ⁺ e ⁻ 衝突型加速器を用いたJ/ψ → ΛΛの構造因子の測定とCPの破れの探索(※)
2012年2月13日付学位授与者(1名)			
課程	生科	小林 裕樹	Xylogen型タンパク質の特徴に関する研究(※)

人事異動報告

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2012.1.13	学務課	学生支援チーム専門職員	金子 勉	退職	
2012.1.31	経理課	研究支援・外部資金チーム(旅費担当)一般職員	村石 昌昭	退職	
2012.2.1	地惑	准教授	生駒 大洋	採用	国立大学法人東京工業大学・助教から
2012.2.15	ビッグバン	客員教授	STAROBINSKIY ALEXEY ALEXANDROVICH	採用	
2012.2.15	地殻	特任講師	小松 一生	退職	准教授へ
2012.2.16	地殻	准教授	小松 一生	採用	特任講師から
2012.2.16	地惑	講師	對比地孝亘	採用	
2012.2.16	生化	特任助教	三好 美咲	採用	
2012.2.29	化学	特任教授	林 輝幸	退職	特任研究員へ
2012.3.1	生科	特任助教	遠藤 暁詩	採用	特任研究員から
2012.3.1	経理課	経理系施設チーム(附属原子核科学研究センター和光分室)主任	浅川 優子	勤務換	研究支援・外部資金チーム(旅費担当)から

あとがき

2008年4月から4年間編集委員を務め、その間理学系のさまざまな方にお世話になりました。ここに厚く御礼申し上げます。研究関係の仕事に就いてから15年以上の間生物学関係の専門家として接触していなかった私にとっては、この4年間は理学のさまざまな最先端研

究に触れることができるという大きな喜びでもあり、新鮮な刺激でもありました。「理学はやはり知的好奇心という人間の本能にとってはたまらないものである。自分の研究もやはり理学の王道でなければならない。」と自覚するようになり、微々たる成果はプレスリリース

として発表する機会も得ました。あと数年、自分の研究と後継者育成ができる時間が残されています。山形研究科長のお言葉でもありました「理学のブレイクスルーの芽生えを育てる」という重要な任務が残されています。

野崎 久義 (生物科学専攻 准教授)

私は2000年度に理学部ニュース(広報誌)編集委員会に加わり、2004年10月より佐々木晶先生の後を継いでその編集委員長を拝命して以来、長らく留任を重ねて来ました。あまり長く居座るのは諸悪の根源なので、2012年度からは横山央明先生(地球惑星科学専攻)に委員長をバトンタッチいたします。この7年半の間、多くの皆様のご協力とご理解を得て、理学部ニュースを法人化後の研究科の「顔」とすべく、委員長として

4つ改善を行なって来ました。第1は定期行物の基本である、発行日の厳守。第2は部分的に色刷りだったニュース紙面の、総カラー化(2005年度より)。第3には、協力講座まで含め、研究科の全教員と全院生、さらには在校生の家族にまで配布先を広げたこと。そして第4は、編集方針やことばづかいに関する指針の整備です。編集担当職員だった加藤千枝さんのご努力で、1969年の第1巻からすべてPDF化することもできま

した(HPから見られます)。この間とくに忘れられないのは、やはり昨年の大震災。印刷直前だった2011年3月号に特別な送り状をつけて送付すること、5月号に放射線関係の特集号を組むことなど、親委員会である広報委員会の小澤岳昌委員長に適切なご裁断を仰ぎつつ、何とか迅速さと慎重さを両立できたかと思っています。新年度からは、横山新委員長の率いる理学部ニュースを、引き続きよろしく願いたします。

広報誌編集委員長 牧島 一夫 (物理学専攻 教授)

第43巻6号

発行日：2012年3月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会 (e-mail: rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp)

牧島 一夫 (物理学専攻) maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

広報・科学コミュニケーション：

井出 哲 (地球惑星科学専攻) ide@eps.s.u-tokyo.ac.jp

横山 広美 yokoyama@sp.s.u-tokyo.ac.jp

野崎 久義 (生物科学専攻) nozaki@biol.s.u-tokyo.ac.jp

HP & ページデザイン：宇根 真 (情報システムチーム)

加納 英明 (化学専攻) hkano@chem.s.u-tokyo.ac.jp

une.makoto@mail.u-tokyo.ac.jp

清水 正一 (総務チーム) shimizu.masakazu@mail.u-tokyo.ac.jp

小野寺正明 (広報室) onodera.masaaki@mail.u-tokyo.ac.jp

印刷：三鈴印刷株式会社